

児童発達支援事業に係る自己評価結果公表用

公表日： 令和 8年 2月 12日

回答数：

29件

事業所名：こども発達さぼーとセンター るぽろ

| 区分 | | チェック項目 | 現状評価(実施状況・工夫点等) | 保護者の評価 | | 保護者の評価を踏まえた改善目標・内容 |
|---------|---|---|---|---|---------------------------------|---|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保 | お子さんに合わせた関わりを心がける為、2部屋を利用し同時並行でグループを行っています。グループの参加人数や活動に応じて部屋を移動し、環境を調整しています。 | はい 29 どちらでもない 0 いいえ 0 わからない 0 | ・スペースの確保や人数、時間分けをしていて活動しやすいです。 | 引き続き活動や様子によってスペースの確保ができるようにしていきます。 |
| | 2 | 職員の適切な配置 | 基準を満たしています。各グループにおいては、2～3名の職員で対応し、必要に応じて専門職員も日中活動に参加し子どもに関わるようにしています。 | はい 27 どちらでもない 0 いいえ 0 わからない 2 | ・細かいところまで見て頂いて安心しています。 | 引き続き職員を適切に配置できるようにします。その日グループに入っている先生の写真を部屋の前に掲示していきます。 |
| | 3 | 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備 | 必要に応じて絵カードでスケジュールを提示したり、活動の手順を写真で提示したりしています。活動の切り替えのタイミングではタイムタイマーを使用することもあります。同時並行グループの時には自分の部屋がわかるようにドアにグループのイラストを貼っています。 | はい 28 どちらでもない 0 いいえ 0 わからない 1 | ・分かりやすい表示や提示の工夫がされています。 | 引き続き、スケジュールや活動を写真やイラストで提示していきます。また児童の特性により集中しやすい環境や移動しやすく危険のない環境を整えていきます。 |
| | 4 | 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保 | 療育終了後に清掃をしています。使った遊具や室内は終了次第、除菌ふき取りをするなど環境を整えています。 | はい 29 どちらでもない 0 いいえ 0 わからない 0 | ・活動内容により場所変更や設置を変え、環境整備もされています。 | 引き続き、消毒などを行いながら清潔で心地よく過ごせる空間を確保していきます。 |
| 業務改善 | 1 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画 | 月に1回の職員会議を実施しています。必要に応じて時間を作り会議の場を設けています。 |  | | |
| | 2 | 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施 | 実施していません。 | | | 第三者評価の受審については、引き続き検討していく予定です。 |
| | 3 | 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保 | 職員がそれぞれ必要な研修に参加し報告書と共に資料を回覧しています。職員同士で研修報告を行い情報共有をしています。研修があるときには職員間で共有しています。 | | | |

| 区分 | | チェック項目 | 現状評価(実施状況・工夫点等) | 保護者の評価 | | 保護者の評価を踏まえた改善目標・内容 |
|----------|---|--|--|--|---|--|
| 適切な支援の提供 | 1 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成 | 職員全員で会議を持ち目標や支援方法などを検討した上で、児童発達管理責任者が支援計画の作成を行っています。 | はい 28 どちらでもない 1 いいえ 0 わからない 0 | <ul style="list-style-type: none"> ・しっかりと意見を聞いていただき、分かりやすく反映された計画を作成されていると思います。 ・必ず面談をして支援計画を作成してくれるので、内容がよく分かりコミュニケーションが取れます。 ・相談内容(困り事)にプラスの(もう一步踏み込んだ)内容で計画を立ててもらえます。 | 引き続き保護者の意向を踏まえながら、子ども達の発達に応じた支援計画を作成していきます。 |
| | 2 | 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載 | 支援計画の中で専門用語を少なくし、できるだけ具体例を挙げるなどしてわかりやすく書けるように努めています。 | はい 28 どちらでもない 1 いいえ 0 わからない 0 | <ul style="list-style-type: none"> ・子どもに合わせた関わり方など、具体的に設定されていると思います。 ・面談で話してくれるので、とても分かりやすく、支援内容も納得しています場面の設定など分かりやすく提示して下さるので安心です。 ・更新時にはその時に必要な(取り組める)内容を設定してください。 ・場面の設定など分かりやすく提示して下さるので安心です。 | 支援内容に関して抽象的な内容ではなく、具体的に実施できる内容を記載していきます。 |
| | 3 | 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施 | 会議や療育中・療育後に支援方法を検討し、適宜支援方法を変更していけるようにしている。 | はい 28 どちらでもない 1 いいえ 0 わからない 0 | <ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳や口頭で説明してくれます。 | 引き続き会議や療育後等、適宜振り返りを行いながら児の現状に沿った支援計画を立て、適切な支援を行っていけるようにします。また、支援計画を踏まえて、児の様子を連絡帳でお伝えできるようにします。 |
| | 4 | チーム全体での活動プログラムの立案 | 年間で月間活動予定を立てた上で、詳細な内容は前の月に会議を設け、職員で検討している。また活動の中での個人の目標も考えながら活動を決めている。 | | | |

| 区分 | | チェック項目 | 現状評価(実施状況・工夫点等) | 保護者の評価 | | 保護者の評価を踏まえた改善目標・内容 |
|--------------|----|--|---|--|---|--|
| 適切な支援の提供(続き) | 5 | 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援 | 長期休みによる時間の変更は行っていません。今年度より5週目も療育を実施しています。 | | | |
| | 6 | 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施 | 必要に応じて身支度活動やお集まり等はある程度固定化して定着を図っています。また、季節に応じた遊びや活動を取り入れることで基本的な成長、発達の支援をしています。 | はい 29 どちらでもない 0 いいえ 0 わからない 0 | ・季節ごとに色々な体験ができるよう工夫されていると思います。 ・色々なプログラムを活動に取り入れてくれています。 | 引き続き、必要に応じて定着を図りたい活動は固定化していきます。併せて、子どもの発達に応じた活動を考えていきます。 |
| | 7 | 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底 | 担当者同士で活動内容や役割を相談してから活動を行っています。 | | | |
| | 8 | 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化 | 担当者間で療育終了後や時間を合わせて話し合い、支援の仕方や子どもの気になった部分を次回どうするのか等の話をして情報を共有しています。 | | | |
| | 9 | 日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施 | 記録を見ることで子どもの姿が捉えられるような日誌になるようにしています。それを基に支援の改善を考えています。 | | | |
| | 10 | 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し | 半年に1回支援計画の見直しを行っています。モニタリングは他事業所を含め、月に1回子どもの様子を共有しています。 | | | |
| | 1 | 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へ参画 | 子どもに応じて児童発達管理責任者とグループの担当者が担当者会議に参加しています。 | | | |
| | 2 | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施 | | | | |
| | 3 | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備 | | | | |

| 区分 | | チェック項目 | 現状評価(実施状況・工夫点等) | 保護者の評価 | | 保護者の評価を踏まえた改善目標・内容 |
|----------|---|--|--|---|---|---|
| 関係機関との連携 | 4 | 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有 | 保護者を通じて、または保護者の了解を得たうえで、各学校・園などとの連携を行っています。担任の先生が見学にこられることもあり、子どもの状態や情報を共有しています。 | | | |
| | 5 | 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、 | | | | |
| | 6 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進 | 個別の担当者会議として他市の児童発達支援センターと連携したり、児発管向けの研修に参加した。 | | | 勤務時間の短い職員が研修に参加しやすいように工夫をしていきたい。 |
| | 7 | 児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供 | 併設している認定こども園の子どもと園庭で遊んだり、テラスで遊ぶ機会を作り、自然と関われるような環境で活動を実施しています。 | はい 16 どちらでもない 3 いいえ 0 わからない 10 | ・同じ場所にあるこども園のこども達と遊ぶこともあって「楽しい」と言うなど、よい刺激になっていると思いました。 ・こども園併設で、園庭遊び等で交流もあります。 | 引き続き、こども園の児童と関わる機会を持っています。その際は保護者の方にも交流の様子をお伝えしていきます。 |
| | 8 | 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営 | 昨年に引き続き今年も太子福祉フェスティバルに参加し、地域の方や子どもたちとの交流を図る予定です。 | | | |
| | 1 | 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明 | 毎回契約時に重要事項説明書で説明をしています。契約内容の変更時には変更内容をお伝えしています。療育終了後には、連絡帳やホワイトボードで活動内容や支援内容をお伝えしています。また、曜日ごとの活動写真をるぼろ便りに掲載し様子を見ていただいています。ご希望があれば、保護者の方に療育の様子を見学に来ていただいています。 | はい 29 どちらでもない 0 いいえ 0 わからない 0 | ・とても丁寧な説明でした。 ・個別で丁寧な説明をしてくださいました。 | 引き続き、活動や支援内容を丁寧に伝えていきます。 |
| | 2 | 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明 | 支援計画は面談時間を設定し、読み合わせながら内容の確認を行っています。了解を頂き捺印して頂いています。 | はい 29 どちらでもない 0 いいえ 0 わからない 0 | ・支援内容の説明もしっかりして頂けました。 ・個別で丁寧な説明をしてくださいました。とても分かりやすく理解できました。 | 支援計画を説明する時には子どものプラスの力に視点を置き、分かりやすい説明を心がけていきます。 |

| 区分 | | チェック項目 | 現状評価(実施状況・工夫点等) | 保護者の評価 | | 保護者の評価を踏まえた改善目標・内容 |
|---------------|---|--|--|--|--|---|
| 保護者への説明責・連携支援 | 3 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施 | 今年度は、年間の親講座の計画を立て、早めにお知らせしています。現段階では、Dr.によるお話し会・ことばの親講座・父親交流会・就学前親講座、保護者交流会等を実施しご希望の保護者の方にご参加いただいています。 | はい 28 どちらでもない 1 いいえ 0 わからない 0 | ・定期的に行ってくれるので、参加しています。興味のある内容が多いです。 ・OTの講座も大変分かりやすかったです。 | 保護者のニーズに合わせた講座を開催していけるように日程を調整していきます。より分かりやすい親講座のご案内方法を検討していきます。 |
| | 4 | 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底 | 小集団療育後に部屋の前に掲示しているホワイトボードや連絡帳のやり取りやを通して子どもの様子を共有していけるようにしています。必要に応じて面談の時間を設けています。 | はい 28 どちらでもない 1 いいえ 0 わからない 0 | ・その日の出来事や課題をいつも教えていただいていると思います。こちら家や園での状況などもっと伝えていきたいと思います。 ・連絡帳や口頭で説明や伝えあいをして共有しています。 ・一日のこどもの様子を細かく連絡帳に書いてくださるのはありがたいが、自分のこどもが入所時からどの程度まで出来るが増えているのか共有をたまにでいいので欲しいです。 ・こども園での困りごとなど、その都度必要な課題を取り組んでもらえます。 | 引き続き児童について保護者と共通理解を深めていけるよう努めていきます。 |
| | 5 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施 | 保護者の方から相談があったときには面談の時間を設定し、個別でお話をさせていただいています。 | はい 27 どちらでもない 1 いいえ 0 わからない 1 | ・聞きやすい環境で、助言もくれるので助けられています。 ・専門的な内容の疑問にも、その都度説明やアドバイスをしてもらえます。 | 引き続き、相談しやすい関係を築き、安心して子育てしていけるよう丁寧に対応していきます。お子さんの様子の変化があった時や、保護者の方の不安がある時には必要に応じて面談の時間を設けていけるようにします。 |
| | 6 | 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援 | 保護者会を設けていませんが、保護者支援も大きな目標の一つです。毎年就学前の親講座では卒園児の保護者を招いて就学前の座談会を実施しています。親講座と同日に保護者交流会を実施する等、保護者同士が話しやすい環境も作っています。 | はい 23 どちらでもない 1 いいえ 0 わからない 3 | ・交流会があり参加しています。いつも話しやすい雰囲気です。 | 引き続き定期的に交流会を設け、保護者同士の交流の機会を持てるようにします。 |
| | 7 | 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応 | 要事項説明書に記載して契約時に説明するとともに、事業所にも掲示しています。苦情があった時には、すぐに管理者に報告し対応に努めています。また、毎月のリスクマネジメント会議で報告しています。 | はい 18 どちらでもない 0 いいえ 0 わからない 8 | ・苦情を聞いたことがなくわかりません。 | 苦情を受け付けた時は、できるだけ当日中に対応することを基本とし、保護者の方の思いをしっかりと聞かせていただき解決に向けて迅速に取り組んでいきます。 |

| 区分 | | チェック項目 | 現状評価(実施状況・工夫点等) | 保護者の評価 | | 保護者の評価を踏まえた改善目標・内容 |
|---------|----|---|---|--|--|---|
| | 8 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮 | 小集団終了後に部屋の前に掲示しているホワイトボードで活動内容を配信したり、連絡帳で様子をお伝えしています。また曜日毎にぼろ便りの裏に活動写真を掲載して様子を見ていただけるようにしています。またお知らせ等はメール配信とお便りの配布を行い、情報を伝達しています。 | はい 26 どちらでもない 0 いいえ 0 わからない 0 | ・連絡帳や活動終了後に伝えてくれるのでよくわかります。 | 引き続きわかりやすい情報伝達や意志の疎通を心掛けていきます。 |
| | 9 | 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信 | 毎月のるぼろ便りをメールと紙面で配信し、活動内容や連絡事項を掲載しています。活動の様子は部屋に掲示しているホワイトボードやるぼろ便りに掲載している写真で様子を配信しています。 | はい 26 どちらでもない 0 いいえ 0 わからない 0 | ・活動内容などボードやメールで発信してくれています。分かりやすく助かっています。 | 引き続きわかりやすい情報伝達を心掛けていきます。 |
| | 10 | 個人情報の取扱いに対する十分な対応 | 契約時に個人情報の取り扱いについて説明し、了承を得たうえで同意書にサインを頂いています。職員の意識向上にも気を付けています。 | はい 26 どちらでもない 0 いいえ 0 わからない 0 | | 引き続き個人情報の取り扱いには十分配慮していきます。 |
| 非常時等の対応 | 1 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底 | はおとの森こども園と一緒に感染症対策委員会を立ちあげて、随時研修を行っています。また、流行時期に合わせて情報発信をしています。緊急時対応マニュアルも作成しています。緊急時には速やかに対応することができるよう外出企画書を作成し職員間で周知しています。 | はい 24 どちらでもない 0 いいえ 0 わからない 2 | ・はじめに書面を用いて説明がありました。 | 必要に応じて保護者の方へも周知していきます。 |
| | 2 | 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施 | 毎月1回、施設全体で様々な場面を想定し訓練を実施しています。 | はい 20 どちらでもない 0 いいえ 0 わからない 6 | ・毎月避難訓練をしています。 | 引き続き避難訓練を実施していきます。避難訓練の予定をるぼろ便りでお知らせしていきます。 |
| | 3 | 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応 | 虐待防止に関する責任者を選定し、虐待の防止を啓発・普及するための研修を実施しています。定期的に虐待防止委員会を実施したり、事例検討会を実施するなどして、人権擁護についても考える機会を設けています。 | | | |
| | 4 | やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載 | 契約時に説明しています。身体拘束に対する考え方、受け止め方の共通理解をし、必要な場合においては適切な手順で対応します。また、支援計画に記載を必要とする児に関しては、計画更新時に振り返りと説明を行っています。 | | | |

| 区分 | | チェック項目 | 現状評価(実施状況・工夫点等) | 保護者の評価 | | 保護者の評価を踏まえた改善目標・内容 |
|-----|---|----------------------------------|---|--|---|---|
| | 5 | 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応 | 契約時に保護者に確認、チェック表の記入をして頂き必要であれば調理師との懇談をして頂きます。クッキング等で食材を扱う時には、保護者の方に使用する食材の中でアレルギーがないか確認をしています。 | | | |
| | 6 | ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底 | ヒヤリとした場面があったときには報告、共有しています。施設全体で月1回リスクマネジメント会議を実施し、その際にも改めて共有し、未然に防ぐことの出来る対策を考え、安全に過ごすことが出来る環境を構成することに努めています。 | | | |
| 満足度 | 1 | 子どもは通所を楽しみにしているか | 楽しんで通所できるよう各グループで療育内容を検討し支援者も楽しんで活動を行っています。 | はい 22 どちらでもない 3 いいえ 0 わからない 2 | <ul style="list-style-type: none"> ・いつも感謝しております。ありがとうございます！ ・いつも楽しみにしています。活動内容が気になりよく見えています。 ・とても満足しています。安心感にも繋がっています。 ・時々行きたくないということがあります。 ・とても満足です。期待以上の提案や支援を行っていたあいています。 ・毎回とても楽しみにしています。 | 引き続き月の活動予定表を配布し安心して通所できるよう努めていきます。また来所時に不安そうな児童には連絡帳やお迎えの時に丁寧に様子を伝えていき、保護者の方が安心して頂けるように努めていきます。 |
| | 2 | 事業所の支援に満足しているか | | はい 26 どちらでもない 1 いいえ 0 わからない 0 | <ul style="list-style-type: none"> ・とても満足です。期待以上の提案や支援を行っていたあいています。 ・毎回とても楽しみにしています。 | 今後も児童や保護者のニーズに沿った支援が出来るよう多職種で連携を取りながら支援の向上に努めます。 |